

第191回 信用保証利用企業動向調査

平成28年10～12月期の道内信用保証利用企業の
景況感は、厳しい中でやや改善している。

北海道信用保証協会(本店:札幌市中央区 会長:高原陽二)は、株式会社日本政策金融公庫(本店:東京都千代田区 代表取締役総裁:細川興一)と共同で、北海道信用保証協会をご利用いただいている中小企業に対し、景況・金融動向に関するアンケートを実施いたしました。

12月中旬に道内1,497企業を対象にアンケートを実施し、452企業より回答をいただいております。

～ 道内の景況・金融動向 ～

生産・売上

製造業、卸売業、サービス業で改善、製造業はプラスに転じる。
今後の予測では、サービス業を除くすべての業種で改善し
プラスに転じる見通し。

採算

製造業、卸売業で改善が見られるも、すべての業種が依然マイナス圏内。
今後の予測では、すべての業種で改善、製造業、建設業、卸売業では
プラスに転じる見通し。

資金繰り

小売業を除くすべての業種で改善するも、すべての業種が
依然マイナス圏内。今後の予測では、製造業、建設業で大幅に改善し、
プラスに転じる見通し。

借入難易感

製造業、卸売業、小売業で改善が見られるも、サービス業で
マイナスに転じる。今後の予測では、すべての業種で悪化、
総合でマイナスに転じる見通し。

<お問い合わせ先>

北海道信用保証協会 総務部総務課 (担当者:土江・高島)

電話 011-241-5554

日本政策金融公庫 保険業務部 北海道東北保険業務推進室 (担当者:石井・津川)

電話 022-223-1810

この調査は、信用保証をご利用いただいている中小企業の皆様の景況・金融動向等を把握するために、日本政策金融公庫保険企画部が全国9都道府県(北海道、宮城県、東京都、愛知県、石川県、大阪府、広島県、香川県、福岡県)の信用保証協会と共同して、四半期毎に信用保証利用企業についてアンケート調査を行っているもので、昭和44年以来実施している調査です。

この度、平成28年10月~12月期の道内の調査結果をとりまとめましたので、お知らせします。

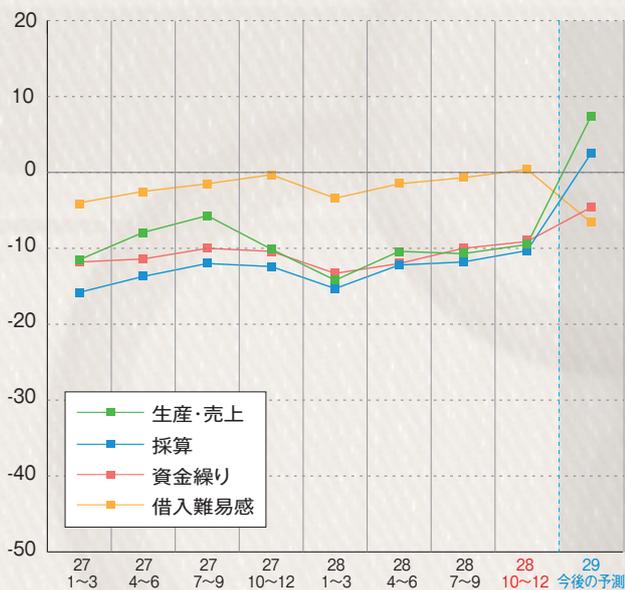
- 【調査時点】 平成28年12月中旬
- 【調査対象】 1,497企業
- 【有効回答数】 452企業(回答率30.2%)
- 【調査方法】 封書によるアンケート調査

道内の信用保証利用企業の景況感は、厳しい中でやや改善している。
 (全国の判断)信用保証利用企業の景況は、一部に弱い動きが見られるものの、持ち直しの動きが続いている。

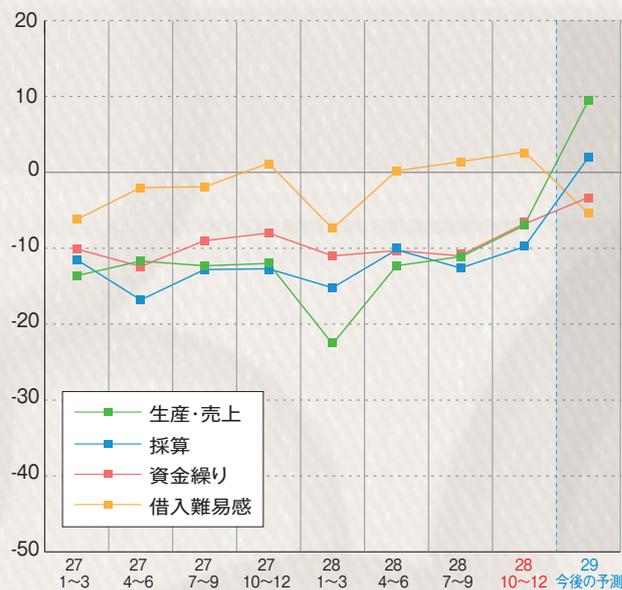
概況

総合DIの推移

全国



北海道



コメント~ 全国的には持ち直しが続いており、北海道でも厳しい中でやや改善している

今期調査(平成28年10~12月期)による景況動向指数は、全国値では、生産・売上DIが1.2ポイント、採算DIが1.5ポイント、資金繰りDIが0.9ポイント、借入難易感DIが1.1ポイントとすべての指数でそれぞれ改善した。

北海道では、生産・売上DIが4.2ポイント、採算DIが2.8ポイント、資金繰りDIが4.2ポイント、借入難易感DIが1.3ポイントとすべての指数でそれぞれ改善した。しかしながら、借入難易感DIを除くすべての指数でマイナス圏内の指数が続いている。

今後の予測については、借入難易感DIを除くすべての指数で改善の見通しにある。

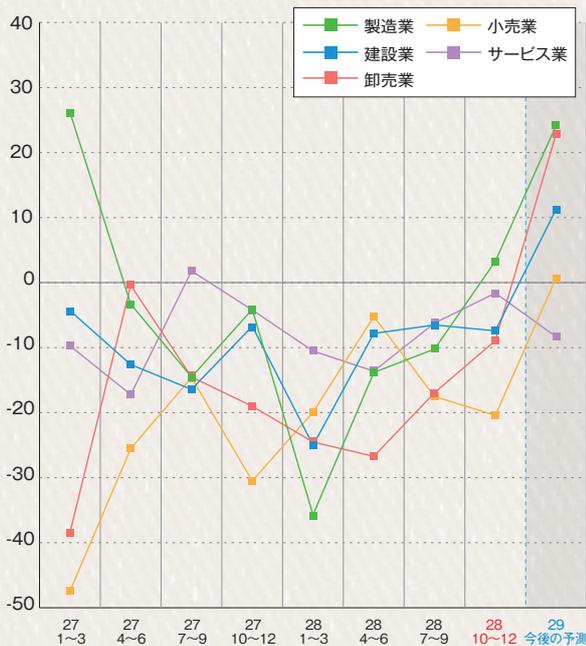
※景気動向指数DI(Diffusion Index)とは…

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、「前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。

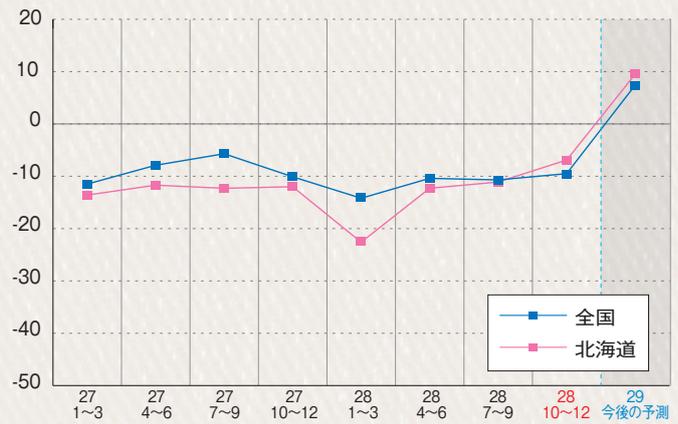
〈北海道分〉

生産・売上DI

生産・売上DI推移(業種別)



全国と北海道の生産・売上DIの総合



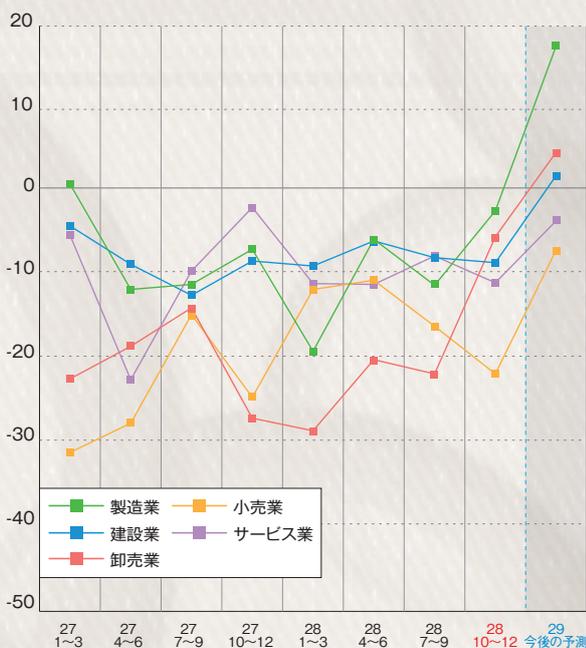
	前期末予測	今期実績	来期予測
総合	-1.0	-6.9	9.5
製造業	6.5	3.3	24.2
建設業	-1.8	-7.4	11.3
卸売業	5.7	-8.9	22.9
小売業	-14.5	-20.4	0.7
サービス業	0.2	-1.6	-8.3

コメント～ 製造業、卸売業、サービス業で改善、製造業はプラスに転じる

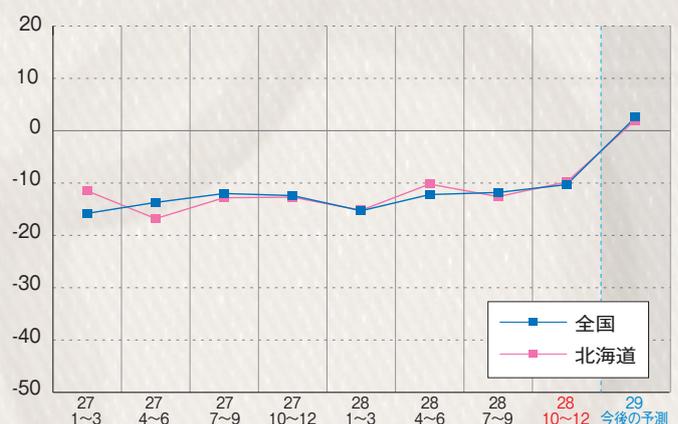
生産・売上DIは総合で前期比4.2ポイント改善し△6.9となった。
業種別では、製造業、卸売業、サービス業で改善した。製造業はプラスに転じた。
今後の予測では、サービス業を除くすべての業種で改善してプラスに転じる見通しにある。

採算DI

採算DI推移(業種別)



全国と北海道の採算DIの総合



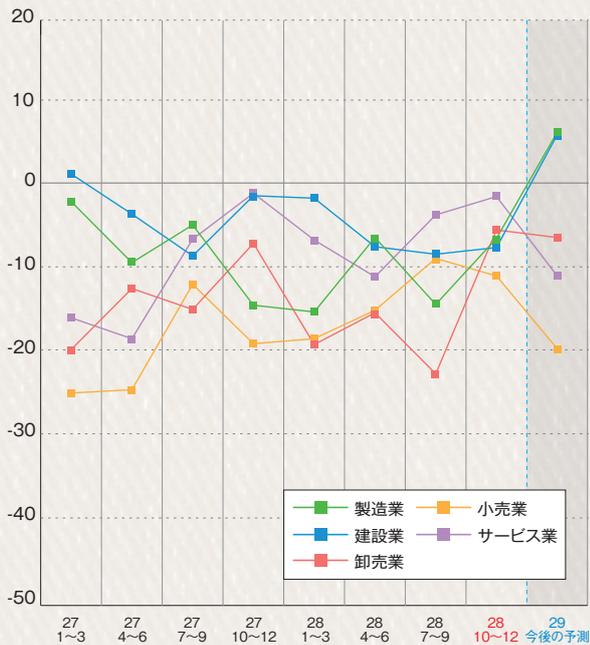
	前期末予測	今期実績	来期予測
総合	-4.3	-9.8	2.0
製造業	-0.3	-2.7	17.0
建設業	-7.2	-8.9	1.5
卸売業	0.2	-5.8	4.3
小売業	-13.3	-22.2	-7.4
サービス業	1.8	-11.3	-3.9

コメント～ 製造業、卸売業で改善が見られるも、すべての業種が依然マイナス圏内

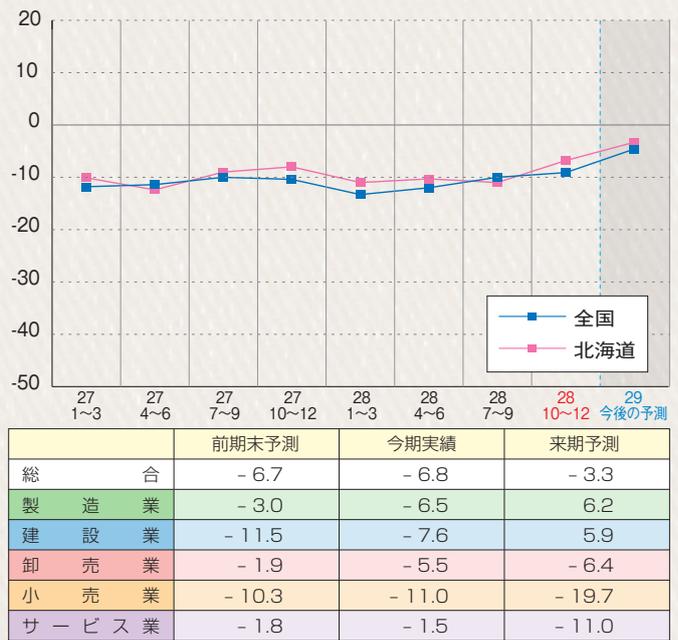
採算DIは、総合で前期比2.8ポイント改善し△9.8となった。
業種別では、製造業、卸売業で改善したが、他の業種は悪化した。すべての業種でマイナス圏内での推移が続いている。
今後の予測では、すべての業種で改善、製造業、建設業、卸売業ではプラスに転じる見通しにある。

資金繰りDI

資金繰りDI推移(業種別)



全国と北海道の資金繰りDIの総合



コメント～ 小売業を除くすべての業種で改善するも、すべての業種が依然マイナス圏内

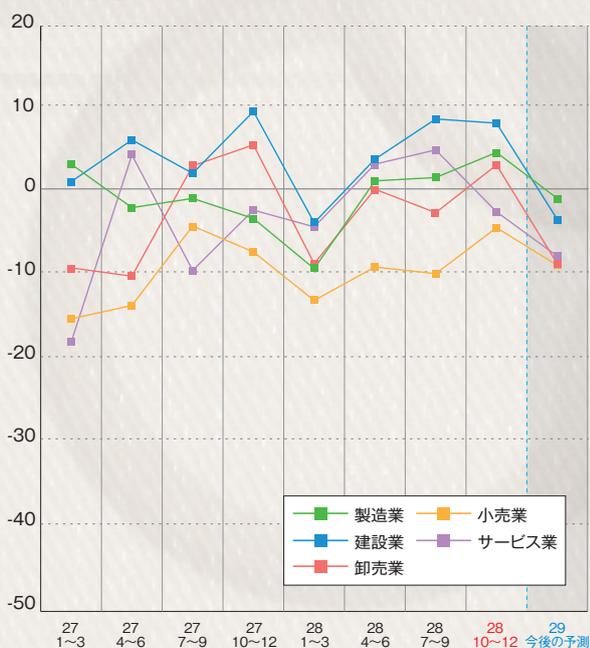
資金繰りDIでは、総合で前期比4.2ポイント改善し△6.8となった。

業種別では、小売業で悪化した。他の業種は改善した。しかしながら、すべての業種でマイナス圏内での推移が続いている。

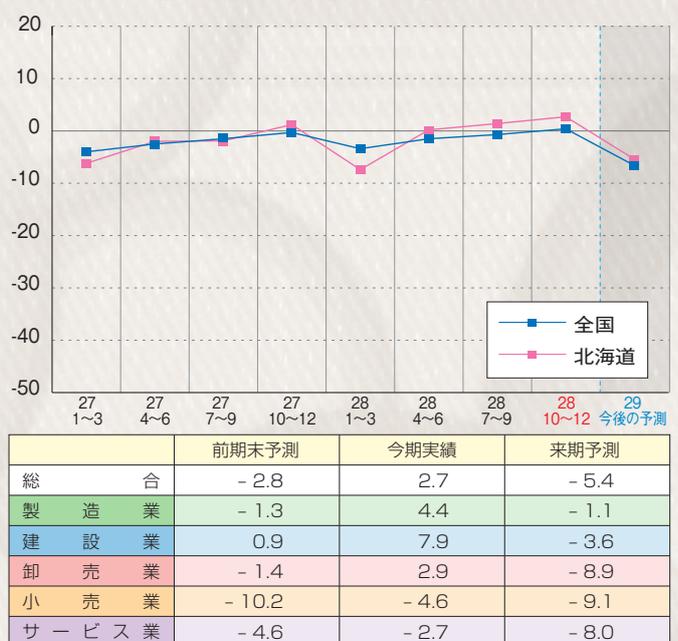
今後の予測では、製造業、建設業で大幅に改善し、プラスに転じる見通しにある。

借入難易感DI

借入難易感DI推移(業種別)



全国と北海道の借入難易感DIの総合



コメント～ 製造業、卸売業、小売業で改善が見られるも、サービス業でマイナスに転じる

借入難易感DIでは、総合で前期比1.3ポイント改善し2.7となった。

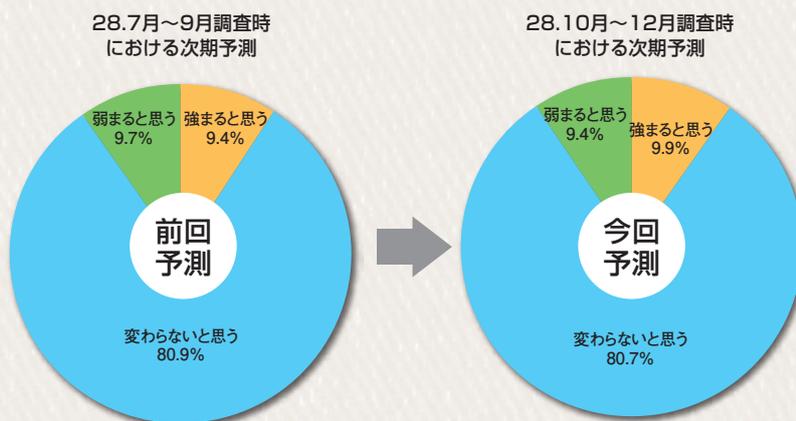
業種別では製造業、卸売業、小売業で改善、卸売業はプラスに転じた。一方、サービス業でマイナスに転じた。

今後の予測では、すべての業種で悪化、総合でマイナスに転じる見通しにある。

信用保証利用に対する金融機関の要請(次期予測)

※取引金融機関からの借入にかかる保証付融資利用要請の見通しに対する予測調査

全国



北海道

